

# 【議題（１）】 【諮問事項】 豊山町子ども読書活動推進計画（第３次） について②

## 1 経緯

表題の件について、令和２年８月２６日に開催された第１回豊山町生涯学習推進審議会（以下、審議会）にて豊山町長より次の内容の諮問を受けている。

### 【諮問内容（要約）】

「豊山町子ども読書活動推進計画」は、豊山町の子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行う環境づくりを目指し策定されており、これまで第１次計画、第２次計画を策定し、その環境づくりに努めてまいりました。

今年度は第２次計画の最終年となることから、令和３年度から令和７年度までを計画期間とする「豊山町子ども読書活動推進計画（第３次）」の策定にあたり、豊山町の子ども読書活動を一層効果的に推進できる施策の方向性等について、ここに諮問します。

この諮問に対し、第１回審議会において第３次計画の方針案を提案した。

その後、第２次計画の検証や町民に対するアンケート調査の実施を経て、第３次計画（案）を作成した。

この第３次計画（案）については、町民に対するパブリックコメントを実施し、また、審議会委員に対しては計画（案）に対する意見を求めた。

## 2 主な意見に対する対応

パブリックコメント・・・P2 「パブリックコメントの主なご意見と対応」

審議会委員の意見・・・P2 「生涯学習推進審議会委員からの主なご意見と対応」

## 3 第３次計画（最終案）

今回、パブリックコメント、生涯学習推進審議会委員からのご意見などを踏まえ、別添「豊山町子ども読書活動推進計画（第３次）」（最終案）を作成した。

## パブリックコメントの主なご意見と対応

項目	ご意見（概要）	町の考え方・対応
司書について	司書を配置することを提案します。	現在、町図書室は司書を配置していないため、選書をはじめとした図書環境の整備は、外部の専門的知識・技術を有する図書業者等からの協力を得て行っています。 現在、司書を配置する予定はありませんが、今後も図書業者等と協力し、充実した図書環境づくりに努めてまいります。
催し物について	ボランティアと連携し、多くの催し物を開催することを提案します。	現在、社会教育センターではボランティアによる親子読書会やおはなし会を定期的で開催しています。引き続き実施するとともに、ボランティアによる多くの催し物を企画できるよう努めてまいります。

## 生涯学習推進審議会委員からの主なご意見と対応

項目	ご意見（概要）	町の考え方・対応
図書室資料貸出し利用カードについて	小学1年生であった配付対象が第3次計画で小学2年生となっているが。	小学2年生の生活科の授業において、町図書室を見学する学習項目があるため変更しました。
	アニメ風でイラストを入れ、「持ちたい」と児童が思うものへできないか。	今後の課題として、図書室資料貸出し利用カードのイラスト変更について検討します。
図書室学習スペースについて	「学習スペース」の確保は可能かどうか教えてください。	例えば、図書室内にある児童書コーナーを稼働率の低い幼児遊戯室へ移動し、その空いたスペースを学習コーナーとして運用すればスペースの確保は可能と考えております。
計画内容について	①情報通信手段の多様化 ②高校生の高い不読率 この2点についての現状認識とこれを踏まえた施策や取組を具現化する必要性があるのではないか。	今回、アンケート調査において、子どもたちがスマホやタブレットなど新しい情報通信手段を用いて読書していることを認識しました。これを踏まえ、今回の計画は電子書籍の読書も紙媒体と同様に読書であると考えた計画となっています。 また、本計画は国や県の読書推進計画と整合を図っており、高校生の不読率が高いことは認識しています。このことを踏まえ、第3次計画の「基本目標2・施策4町図書室の充実」において、アンケート調査の結果、高校生からのニーズが高い小説や進路に関する本などを中心とした図書の充実に努めます。

## 【議題（２）】令和３年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画 について

### 1 令和３年度実施計画方針

「豊山町生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画（第３期）」（以下、第３期計画）の施策の体系に基づいて様々な生涯学習実施計画関連事業を実施し、町民に多様な学習機会を提供するとともに、第３期計画の推進に向けてしっかりとした基盤づくりを進める。また、令和４年度に町制施行５０周年を迎えることから、記念事業の方針に沿った事業内容とする。

一方、新型コロナウイルス感染症による影響は、人々の健康だけではなく、日々の生活や経済、一人ひとりの行動や価値観にまで影響を及ぼしている。このことから、社会全体が時代の転換点に直面していることを認識し、激変する社会経済情勢に的確に対応するため、第３期計画を推進しながら、未来を見据えた変革に対応することも必要である。

### 2 第３期計画の施策の体系

第３期計画のテーマ	
「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる 人が輝く生きがいタウン	

基本目標	施策	R3 年度 事業数
1 生涯学習活動の推進	1 学ぶ機会の充実	3
	2 社会教育施設の整備・充実	4
2 家庭教育支援の充実	1 家庭の教育力向上の支援	2
	2 地域の教育力向上への支援	2
	3 子どもの豊かな心を育む学習支援	2
3 芸術・文化の充実	1 芸術・文化活動の推進	2
	2 文化財・郷土資料の保存・活用	3
4 スポーツの充実	1 スポーツに関わる機会の創出	3
	2 スポーツによる町のにぎわいづくり	4
	3 スポーツ施設・環境整備の推進	3

### 3 実施計画

#### 基本目標 1 生涯学習活動の推進

##### 1 学ぶ機会の充実

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	町全体での生涯学習活動の推進を図るため、生涯学習推進審議会を設置し、運営の支援を行う。	継続
		生涯学習活動に関する情報を提供するため、生涯学習情報誌「生きがいタウン」を年2回（4月、9月）発行する。	継続
2	生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	町民の自発的な学習意欲を高めるために、子どもから高齢者までライフステージにあった生涯学習講座を開催する。	継続
3	生涯学習ボランティアの養成事業	生涯学習ボランティアバンクの利用促進などにより、学習した知識や技術を地域活動参画や社会貢献に活かせるよう学びの循環作りを行う。	継続

##### 2 社会教育施設の整備・充実

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業	社会教育センターとしての機能を維持していくにあたり、維持管理の容易性向上や利用者の満足度向上などを達成するため改修工事を行う。	拡充
2	社会教育センター管理一般事業	社会教育センターの運営にかかる一般管理事務を行う。	継続
3	図書室整備運営事業	町民の読書への関心と書物への興味を深めるため、読書サークルやボランティア団体によるおはなし会、親子読書会などの事業を推進する。	継続
		町民の読書意欲の増進と自己教育の実現を図るため、図書資料の収集、整理及び貸出し等を行う。	継続
4	学習等供用施設維持管理事業	各学習等供用施設（東部、富士、新栄）の運営管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続

## 基本目標 2 家庭教育支援の充実

### 1 家庭の教育力向上の支援

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	家族ふれあい事業	乳幼児学級、子ども体験講座、家族ふれあいコンサート、家族芸術劇場等のイベントを行い、家族でふれあう機会を設けるとともに、子育て、家庭教育の充実を図る。	継続
2	家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続

### 2 地域の教育力向上への支援

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	放課後子ども教室事業	放課後の子どもの居場所づくりの一環として、小学校の1年生から3年生を対象に実施する。 また、令和3年度より、新栄小学校、志水小学校においても開設を予定している。	拡充
		放課後児童クラブなかよし会と放課後子ども教室の効果的・効率的な運用による、放課後児童の居場所づくりの推進を図るため調査・研究を行う。	継続
2	ふれあいひろば事業	子どもたちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者のもと多様な文化・スポーツ教室を提供する。 同事業は、総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業へ移管する。	移管

### 3 子どもの豊かな心を育む学習支援

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	青少年育成団体活動費助成事業	青少年健全育成に寄与する団体に対し、活動費等の補助を行う。	継続
2	青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続

## 基本目標 3 芸術・文化の充実

### 1 芸術・文化活動の推進

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	コンサート、落語、演劇などの優れた文化・芸術にふれる機会を提供するため、文化振興事業を行う。	継続
		気軽に音楽芸術にふれる機会を提供するため、クラシックを中心にしたミニコンサートを行う。	継続
2	芸術・文化団体への支援事業	文化振興に寄与する団体、文化活動団体に対し補助を行う。	継続

### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	文化財の保存・活用事業	教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議を求めため文化財保護審議会を開催する。	継続
		町指定文化財の適切な保存管理を図る所有者・継承団体や文化財に対する理解、愛護思想、郷土愛の育成を図るための活動団体に対し奨励交付金及び補助金を交付する。	継続
2	郷土資料室の再生事業	民具等の郷土資料を収集するほか、郷土資料室の整理等を行う。	継続
		町制施行50周年を契機に、豊山町の歴史、民俗などにおけるこれまでの資料を活かしながら、新たに発見した町の歴史や特徴を活かした展示内容にリニューアルを目指す。	拡充
3	豊山町史編纂事業	令和4年の町制施行50周年に向けて町史の編纂を行う。令和4年3月に刊行予定。	継続

## 基本目標4 スポーツの充実

### 1 スポーツに関わる機会の創出

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	スポーツ教室・講習会の開催事業	町民の生涯スポーツの振興、体力づくり健康づくりのため、各種スポーツに関する講座を開催する。 同事業は、総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業へ移管する。	移管
2	指導者の育成支援事業	社会体育・スポーツ振興のため、スポーツ推進委員の設置、活動支援を行う。また、多世代参加の生涯スポーツの普及促進、町民が主体となるスポーツ振興活動を支援する。	継続
3	総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業	「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツ・文化に親しみ、楽しみ、支える活動に参画できる環境づくりを目的とした豊山町版の「総合型地域スポーツ・文化クラブ」を令和3年4月より設置する。	新規

### 2 スポーツによる町のにぎわいづくり

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	スポーツ大会の開催事業	実行委員会によって行われるミニ・マラソン大会及び町民体育大会の補助を行う。	継続
2	愛知駅伝への参加・支援事業	愛・地球博記念愛知県市町村対抗駅伝競走大会に豊山町代表選手を編成して出場する。	継続
3	体育協会補助金事業	体力向上と健全な体育振興を図り、健康なまちづくりに寄与する体育協会の補助を行う。	継続
4	少年野球教室事業	人材育成のため、小中学生を対象とした野球教室を開催する。	継続

### 3 スポーツ施設・環境整備の推進

No.	事業名	事業概要	事業区分
1	豊山グラウンド維持管理事業	豊山グラウンドの維持管理を行う。	継続
2	豊山スカイプール維持管理事業	豊山スカイプールの運営、施設設備維持管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続
3	スポーツ施設維持管理事業	各スポーツ施設等（志水テニスコート、東部・青山ゲートボール場、伊勢山スポーツ広場、志水ふれあい広場）の維持管理を行う。	継続

## 【議題（3）】豊山町オーケストラ設立に向けた調査研究について②

### 1 経緯

令和2年度第1回生涯学習推進審議会において、「豊山町オーケストラ設立に向けた調査研究について」を提案し、その後、調査研究を進めた結果、令和3年度より、次の方針で「豊山ウインドオーケストラ（仮称）」の設立に向け、準備を進める。

### 2 概要

「豊山ウインドオーケストラ（仮称）」は、豊山町を活動拠点に合奏の魅力や音楽の楽しさを伝えるために、令和3年度の発足を目指している。

豊山町教育委員会は、この「豊山ウインドオーケストラ」が世代を超え地域に愛される団体になるために支援する。

### 3 設立理念・活動方針

#### 設立理念

「豊山ウインドオーケストラ」は、次のコンセプトに則り、音楽を通じて、豊山町の文化芸術の振興を図り、豊かな心を育むまちづくりと地域の活性化及び地域の担い手を育成することを目的として活動する。

- ・ 音楽を愛する町民の交流及び活躍の場とすること
- ・ 町内各種行事における活動を通じて地域の活性化に貢献すること
- ・ 地域の担い手の育成と地域文化の発展に積極的に取り組むこと

#### 活動方針

設立理念を実現するために、主に次の活動を進める。

- ・ 若い世代からシニア世代まで世代を超えた楽団員の明るく・楽しい活動の場
- ・ 幅広い世代が楽しめるコンサートを開催
- ・ コンサートに限らず町内各種行事など必要とされる場所での開催
- ・ 各種団体、地域コミュニティ、町伝統文化などとの連携

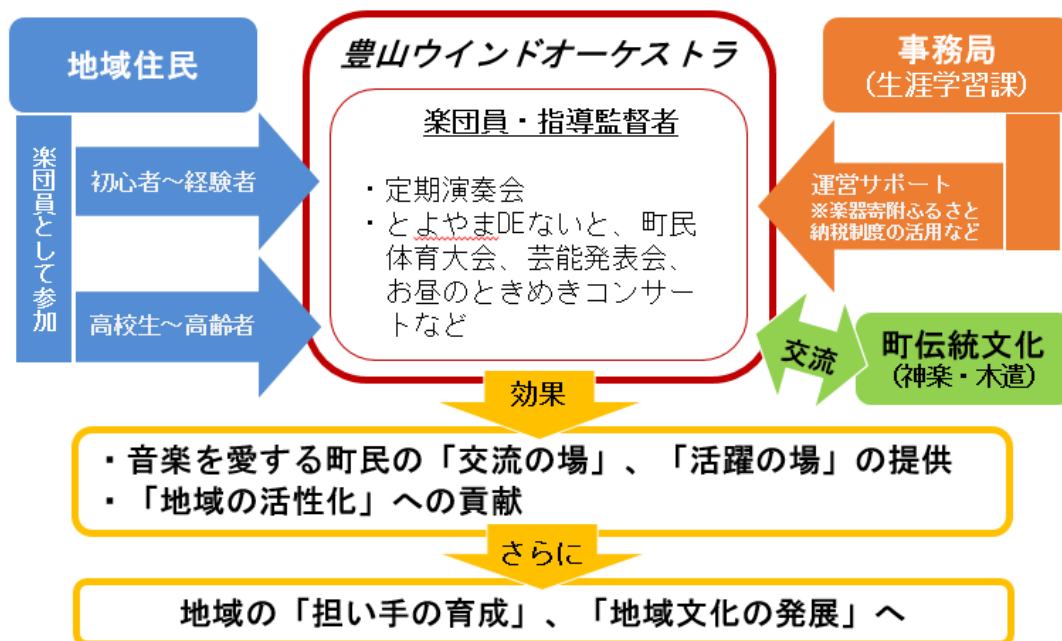
### 4 主な実施内容（案）

- ① 楽団員
  - ・ 在住・在勤限らず、地域に根差した活動趣旨に賛同し、参加・協力していただけの方
  - ・ 練習に参加できる方
- ② 指導監督員
  - ・ 地元に馴染みがあり、音楽に対する専門性がある方
- ③ 楽器
  - ・ 基本的には楽団員の所有楽器を使用
  - ・ 楽器を所有していない方などの楽器は「楽器寄附ふるさと納税制度」を活用
- ④ 練習場所
  - ・ 主に社会教育センターホール、視聴覚室など

## 5 令和3年度スケジュール（案）

- 6月 オーケストラ設立構想案の周知、楽団員募集（広報、HP等）
- 9月 初回説明会、練習開始

## 6 ウインドオーケストラを取り巻くイメージ図



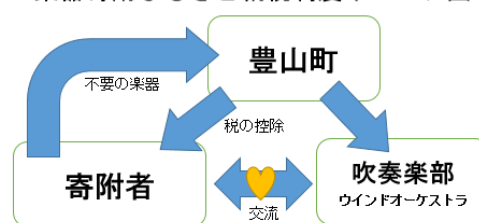
## 7 楽器寄附ふるさと納税制度

### (1) 楽器寄附ふるさと納税とは

全国に眠る使われなくなった不用楽器を、学校及び音楽団体等へ自治体を通じて寄附いただき、その寄附楽器の査定価格が税金控除される「ふるさと納税制度」を活用した新しい納税制度である。こちらは、返礼品をとまなわないため、**町民の方も本制度により楽器寄附が可能**である。

町では、**令和3年1月22日（金）から運用を開始**し、楽器が不足している中学校の吹奏楽部やウインドオーケストラなど新しい文化活動で活用する。

楽器寄附ふるさと納税制度イメージ図



楽器寄附ふるさと納税公式ホームページ

「楽器寄附」で検索するか、右のQRコードをスマホで読み取ってください。



### (2) 募集楽器（令和3年1月22日現在）

	オーケストラ	吹奏楽部		オーケストラ	吹奏楽部
トランペット	3本	3本	サクソ	2本	—
オーボエ	—	2本	ハーモニーディクター	1台	—
トロンボーン	3本	2本	クラリネット	4本	—
ホルン	3本	1本	フルート	2本	—
チューバ	3本	1本	ユーフォニアム	1本	—
シンバル	1セット	—	合計	19	9

## 【議題（４）】令和２年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②

### 基本目標 1 生涯学習活動の推進

#### 1 学ぶ機会の充実

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	町全体での生涯学習活動の推進を図るため、生涯学習推進審議会を設置し、運営の支援を行う。	継続	第1回生涯学習推進審議会を8月26日に開催 子ども読書活動推進計画（第3次）等について協議した。
		生涯学習活動に関する情報を提供するため、生涯学習情報誌「生きがいタウン」を年2回（4月、9月）発行する。	継続	9月に「生きがいタウン（後期）」を発行した。 現在、4月に発行する「生きがいタウン（前期）」を作成中。
2	生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	町民の自発的な学習意欲を高めるために、子どもから高齢者までライフステージにあった生涯学習講座を開催する。	継続	新型コロナウイルス感染拡大防止（以下、新型コロナ）により6月まで講座を中止したが、7月から一部の講座を除き開催している。
3	生涯学習ボランティアの養成事業	生涯学習ボランティアバンクの利用促進などにより、学習した知識や技術を地域活動参画や社会貢献に活かせるよう学びの循環作りを行う。	継続	引き続き「生きがいタウン」にボランティアバンクの掲載を行う。

#### 2 社会教育施設の整備・充実

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業	社会教育センターの長寿命化改修工事を行うため実施設計を行う。	新規	請負業者を決定し、令和3年度に行うトイレや手すり等の改修に向けて業務実施中。
2	社会教育センター管理一般事業	社会教育センターの運営にかかる一般管理事務を行う。	継続	利用人数の制限を設けながら貸館業務を実施中。
3	図書室整備運営事業	町民の読書への関心と書物への興味を深めるため、読書サークルやボランティア団体によるおはなし会、親子読書会などの事業を推進する。	継続	新型コロナによりおはなし会は1回のみ（11月）の開催。 親子読書会は全て中止。
		町民の読書意欲の増進と自己教育の実現を図るため、図書資料の収集、整理及び貸出し等を行う。	継続	毎月100冊前後の新着資料を購入し、適切に図書室運営を行っている。
4	学習等供用施設維持管理事業	各学習等供用施設（東部、富士、新栄）の運営管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続	昨年度末に豊山町シルバー人材センターと指定管理協定を締結。指定管理期間は令和6年度までの5年間。施設貸館業務は利用人数の制限を設けながら実施中。

## 基本目標 2 家庭教育支援の充実

### 1 家庭の教育力向上の支援

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	家族ふれあい事業	乳幼児学級、子ども体験講座、家族ふれあいコンサート、家族芸術劇場等のイベントを行い、家族でふれあう機会を設けるとともに、子育て、家庭教育の充実を図る。	継続	新型コロナにより6月まで講座・イベントを中止したが、7月から感染防止対策を行ったうえで開催している。
2	家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続	1月22日に「家庭でできるプログラミング教育」をテーマに開催した。

### 2 地域の教育力向上への支援

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	放課後子ども教室事業	放課後の子どもの居場所づくりの一環として、豊山小学校の1年生から3年生を対象に実施する。	継続	新型コロナにより5月まで中止したが、6月から感染防止対策を行ったうえで実施している。  先進自治体への調査・研究等を行い、3月開催の放課後子どもプラン運営委員会へ報告予定。また、新栄・志水小学校の余裕教室の調査を行った結果、令和3年度より両校にて放課後子ども教室の開設を予定している。
		放課後児童クラブなかよし会と放課後子ども教室の効果的・効率的な運用による、放課後児童の居場所づくりの推進を図るため調査・研究を行う。	新規	
2	ふれあいひろば事業	子どもたちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者のもと多様な文化・スポーツ教室を提供する。	継続	新型コロナにより5月まで中止したが、10月までに12教室を開催している。

### 3 子どもの豊かな心を育む学習支援

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	青少年育成団体活動費助成事業	青少年健全育成に寄与する団体に対し、活動費等の補助を行う。	継続	子ども会とスポーツ少年団に補助金を交付した。
2	青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続	7月に第1回青少年育成会議を书面審議により開催した。また、合同街頭指導4回、巡回指導を8回実施した。

## 基本目標 3 芸術・文化の充実

### 1 芸術・文化活動の推進

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	コンサート、落語、演劇などの優れた文化・芸術にふれる機会を提供するため、文化振興事業を行う。	継続	今年度より実行委員会形式で運営し、2月21日に秋川雅史氏のコンサートを実施した。
		気軽に音楽芸術にふれる機会を提供するため、クラシックを中心にしたミニコンサートを行う。	継続	新型コロナ対策を行ったうえで、9月、12月に開催した。次回は3月開催予定。
2	芸術・文化団体への支援事業	文化振興に寄与する団体、文化活動団体に対し補助を行う。	継続	文化協会に補助金を交付した。
3	豊山町オーケストラ設立調査研究事業	音楽を通じて、豊山町の文化芸術の振興を図り、豊かな心を育むまちづくりと地域の担い手を育成するため豊山町を活力拠点とする「豊山町オーケストラ」を設立するための調査・研究を行う。	新規	将来の設立に向け、関係団体・自治体の調査研究を行った。令和3年1月から楽器寄附ふるさと納税制度を開始した。

### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	文化財の保存・活用事業	教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議を求めため文化財保護審議会を開催する。	継続	文化財保護審議会を年度末に開催予定。
		町指定文化財の適切な保存管理を図る所有者・継承団体や文化財に対する理解、愛護思想、郷土愛の育成を図るための活動団体に対し奨励交付金及び補助金を交付する。	継続	年度末に町内指定文化財に対し、奨励交付金を交付する。
2	郷土資料室の再生事業	民具等の郷土資料を収集するほか、郷土資料室の整理等を行う。	継続	資料の把握、郷土資料室の現況調査を行っている。会計年度任用職員による資料整理を3カ月間実施した。今年度より発足した文化財研究会を前身の「文化財友の会」は、小学生の社会科見学にてボランティアガイドを実施した。
		郷土資料室は老朽化や展示資料の未整理のため、リニューアルに向けた調査を行う。	新規	5月、8月、1月と年3回企画展を開催した。また、来年度リニューアルに向けた調査・研究を行っている。
3	豊山町史編纂事業	令和4年の町制施行50周年に向けて町史の編さんを行う。	継続	今年度に執筆完了予定。随時聞き取り調査や資料収集を行っている。

## 基本目標4 スポーツの充実

### 1 スポーツに関わる機会の創出

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	スポーツ教室・講習会の開催事業	町民の生涯スポーツの振興、体力づくり健康づくりのため、各種スポーツに関する講座を開催する。	継続	新型コロナにより6月まで講座を中止したが、7月から一部の講座を除き開催している。
2	指導者の育成支援事業	社会体育・スポーツ振興のため、スポーツ推進委員の設置、活動支援を行う。また、多世代参加の生涯スポーツの普及促進、町民が主体となるスポーツ振興活動を支援する。	継続	スポーツ推進委員定例会を毎月初旬に開催し、今年度の生涯スポーツ、次年度のスポーツ教室等について意見交換した。
3	総合型地域スポーツクラブ設置調査研究事業	小さな子供からお年寄りまで、初心者、トップレベルの方たちなど様々な人たちが参加できる総合型地域スポーツクラブの設置に向け調査・研究を行う。	新規	今年度、調査研究を進めた結果、令和3年4月より「総合型地域スポーツ・文化クラブ」の設置を予定している。

### 2 スポーツによる町のにぎわいづくり

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	スポーツ大会の開催事業	実行委員会によって行われるミニ・マラソン大会及び町民体育大会の補助を行う。	継続	町民体育大会、ミニ・マラソン大会は新型コロナにより中止した。
2	愛知駅伝への参加・支援事業	愛・地球博記念愛知県市町村対抗駅伝競走大会に豊山町代表選手を編成して出場する。	継続	記録会を7月19日に開催したが、その後、新型コロナにより愛知駅伝中止が決定された。
3	体育協会補助金事業	体力向上と健全な体育振興を図り、健康なまちづくりに寄与する体育協会の補助を行う。	継続	体育協会に補助金を交付した。
4	少年野球教室事業	人材育成のため、小中学生を対象とした野球教室を開催する。	継続	12月に開催予定であったが、新型コロナにより中止が決定。

### 3 スポーツ施設・環境整備の推進

No.	事業名	事業概要	事業区分	進捗状況
1	スポーツ施設の改修事業	豊山スカイプールの改修工事を行う。	新規	10月から着手しており、3月に完了を予定している。
2	豊山グラウンド維持管理事業	豊山グラウンドの維持管理を行う。	継続	利用人数の制限を設けながら貸館業務を実施中。
3	豊山スカイプール維持管理事業	豊山スカイプールの運営、施設設備維持管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続	昨年度末にハマダスポーツ企画㈱と指定管理協定を締結。指定管理期間は令和6年度までの5年間。今年度は新型コロナにより休業。
4	スポーツ施設維持管理事業	各スポーツ施設等（志水テニスコート、東部・青山ゲートボール場、伊勢山スポーツ広場、志水ふれあい広場）の維持管理を行う。	継続	利用人数の制限を設けながら貸館業務を実施中。

# 【報告（1）】総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業について

## 1 経緯

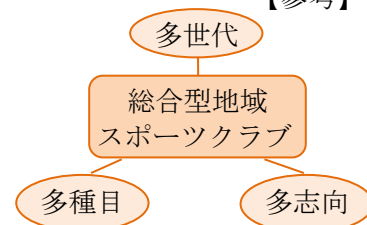
総合型地域スポーツクラブは、愛知県内では豊山町と南知多町のみが未育成であること、また、「第5次総合計画」や「生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画（第3期）」において、同クラブの設置について調査研究を進めることとされていることから、今年度、設置準備や活動内容について調査研究を行った。

### ■総合型地域スポーツクラブとは

小さな子どもからお年寄りまで、初心者、トップレベルの方たちなど様々な人たちが参加できるクラブ。

また、スポーツに限らず、文化活動も含めた幅広い活動拠点づくりについて、地域の活性化に貢献するものとして大きな期待が寄せられている。

【参考】



## 2 豊山町版の「総合型地域スポーツ・文化クラブ」の設置

調査の結果、「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツ・文化に親しみ、楽しみ、支える活動に参画できる環境づくりを目的とした **豊山町版の「総合型地域スポーツ・文化クラブ」**を令和3年4月より設置する。

## 3 総合型地域スポーツ・文化クラブの設置目的

町のスポーツ人口の増加

- ・今までスポーツに参加できなかった人が、気軽に参加できる機会と場所を提供

地域コミュニティづくり

- ・スポーツや文化活動を通じた地域の活性化
- ・県の防災拠点をスポーツ等の拠点として活用



相互連携による学びの循環

- ・既存団体との連携や協同により、指導者としての参加や競技者としてより高いレベルへの移行、既存団体の指導者の後継者づくり等

小中学校の部活動の受皿

- ・将来、小中学校の部活動の段階的な地域移行を視野に入れる

## 4 運営方法

【第1段階として】

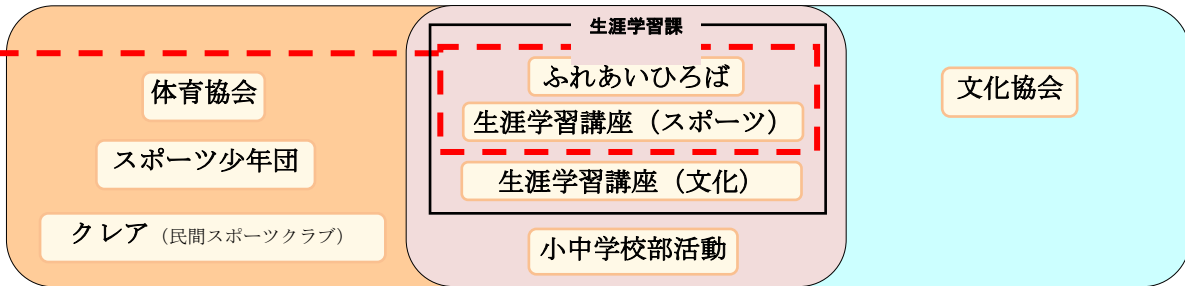
町が主体となり、生涯学習課の既存事業を融合し、クラブを設置

<b>運営方法</b>	指導者	➔	スポーツ推進委員、ボランティアバンク登録者に依頼
	周知方法	➔	生きがいタウン、広報、ホームページなど
	財源	➔	運営費は主に町財源と県補助金を活用 クラブ拡大後、スポーツ振興くじ助成金の活用も検討
	内容	➔	既存事業 + 誰でも気軽に参加できるような新しい種目
	規約	➔	これまでの事業との区別
	その他	➔	小中学校の部活動の今後のあり方を視野に検討

## 5 豊山町のスポーツ・文化活動の現状

【スポーツ活動】

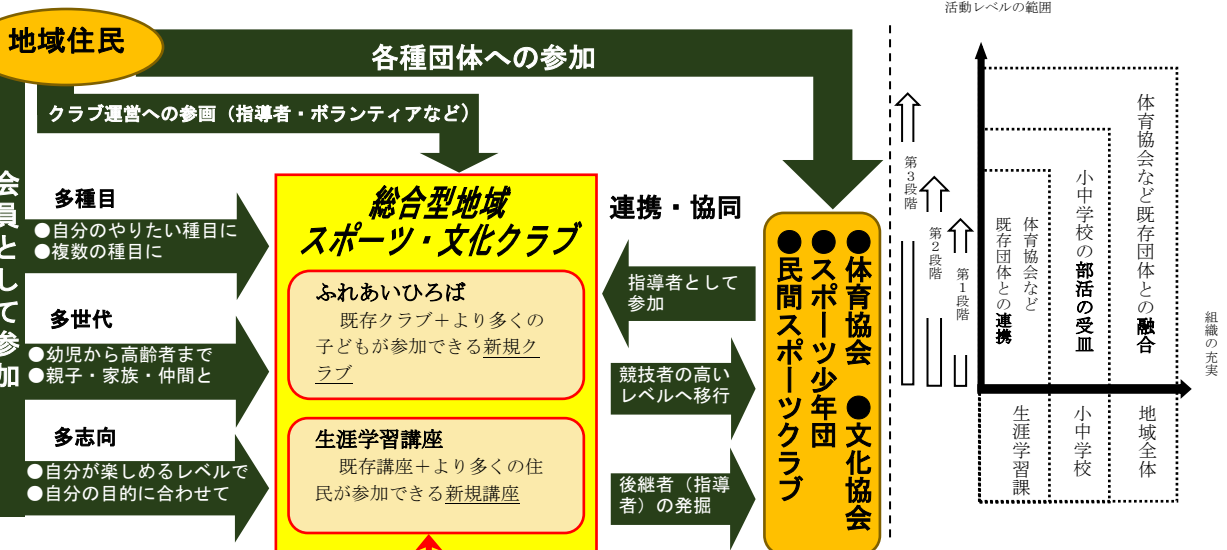
【文化活動】



## 6 総合型地域スポーツ・文化クラブ設置後の豊山町のスポーツ・文化活動のイメージ

【第1段階】

【総合型クラブの段階的発展イメージ】



## 7 スケジュール

令和3年2月	指導者、関係団体への説明
3月	生きがいタウン、広報、ホームページで周知
4月	総合型地域スポーツ・文化クラブの設置

## 【報告（2）】郷土資料室の再生事業について

### 郷土資料室再生事業の目的と課題

【目的】 郷土資料室の管理運営方法を見直すとともに、文化財の保存保護・普及に努め、誰にでも分かり、親しめるような郷土資料室を目指す。

- 【課題】
- ・ 資料室としてのテーマが不明（コンセプトがわからない）
  - ・ 目を引くものがない
  - ・ 資料の整理ができていない

### 令和2年度の実績

#### ◆郷土資料室の調査・研究

郷土資料室の見直しに向けて、現状の資料、展示状態の調査・研究を行い、展示リニューアル基本構想・基本計画を作成（3月完成予定）し、施設・設備改修に向けた条件整理を行った。

#### ▼問題点の抽出（一部）

課題	方針
常設展示がテーマで分けられているが、雑然としている感がある。	テーマ（灯、衣、暖、器、計、米、麦、養蚕、等）が展示室のわりに多すぎるきらいがあり、物にあふれたように感じる。コーナーを再考し、展示物を厳選してグラフィックを含めた展示計画が必要。
展示されている物が多くて何をみるべきかが分からない。	

#### ◆内装・外装のレイアウト見直し

のれん看板の設置や常時点灯への切替  
雑然とした展示物を収納し、展示内容を厳選  
既存展示内容の見直し

#### ◆企画展の開催

企画展を年3回開催  
第1回「郷土人形展」  
第2回「戦争と平和展」  
第3回「冬の風物詩展」



#### ◆資料の大規模整理

写真・資料番号の再編を行い、新たに台帳（写真付き）を作成  
郷土資料室のバックヤード内を分類ごとに整理

# 郷土資料室の今後の構想案

## 1 趣旨

町制施行50周年を契機に、豊山町の歴史、民俗などにおけるこれまでの資料を活かしながら、新たに発見した町の歴史や特徴を活かした展示内容にリニューアルを目指す。

## 2 コンセプト案

- ・現在の資料室の路線を引き継ぎながら、雑然としたコーナーや展示物を再編し、見やすくわかりやすい展示にまとめる。
- ・子ども達には社会科の勉強ができる学習の場となるようにする。高齢者には郷土資料をもとに回想法を展開する。
- ・設備の老朽化や安全対策、資料保存、展示の更新について補修や管理体制を刷新する。

### ➡ テーマ（案） 「体感。昭和レトロ」

## 3 展示内容案

### ▶ 豊山町今昔物語

現在の豊山町になるまでの変遷の他、神楽・木遣などの伝統工芸を映像や写真で残す。



### ▶ 豊山町の生活

既存展示を整理し、それぞれのテーマをもった展示コーナーを作る。

- ・子供の世界にスポットを当てた「学びと遊び」
- ・竹細工や藁細工などの「副業」
- ・当時の商店と今の違いを説明する「商」



### ▶ 豊山歳時記（生業）

農業や蚕業など豊山町での生業を壁面グラフィックに実物展示物をミックスする展示にする。

### ▶ 豊山の祭礼

豊山町に昔から引き継がれるお祭りや信仰、伝統芸能の他、有形・無形の文化財を紹介する。

### ▶ 豊山町の生活

衣・食・住の大きく3つのくくりで昭和感をイメージさせる環境演出により展示する。



### ▶ 天井や壁紙の張替・照明配置の見直し

変色した天井や壁紙、照明配置を新しくし、開かれた入りやすい空間を目指す。

## 【報告（3）】社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業について（令和3年度）

### 1 社会教育センター長寿命化計画の目的

豊山町社会教育センター（以下、センター）は供用開始から30年以上経過し、施設・設備ともに老朽化が進行している。

今後、センターとしての機能を維持していくにあたり、建物の耐久性向上や維持管理の容易性の向上、利用者の満足度向上などを達成するための効率的な改修を行い、建物の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減、社会的な機能強化を図ることを目的としている。

### 2 計画の概要

豊山町社会教育センター長寿命化計画の計画期間は、中長期的な視点が不可欠であることから、令和2年度～令和31年度の30年間としているが、具体的な計画の策定はおおよそ10年単位として3区分に分けている。

現在は令和3年度から令和12年度までの計画が策定済みであり、以下のスケジュールで改修を行う予定である。

#### 令和3年度（第1期）

- ・トイレ、階段、ホワイエカーペット、ホール（壁、照明）

#### 令和4年度（第2期）

- ・アリーナ天井、衛生設備、給排水設備自動火災報知機

#### 令和5年度～令和8年度（第3期～第6期）

- ・ホール天井、ホール音響、アリーナ音響、アリーナ内装、アリーナ空調

#### 令和9年度～令和12年度（第7期～第10期）

- ・ホール舞台装置、各部屋内装、非常用電源、エレベーター

### 3 令和3年度事業内容

社会教育センター長寿命化計画に基づく改修工事を、開館しながら一部利用制限を設けて実施する。

また、町制施行50周年記念事業に係る式典・事業が社会教育センターで開催されることを見据えて、記念事業にふさわしい会場とするために老朽化した設備を更新する。

#### ■主な改修工事の内容

##### (1) トイレ・洗面所改修

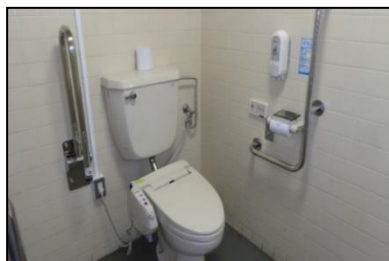
洋便器の増加、内装・排水設備の改修を行うことで、快適性の向上し、衛生環境が改善される。トイレの洋便器割合は27%⇒80%以上となる。

##### (2) ホール改修

町制施行50周年記念事業に係る式典・事業にふさわしい会場とするため、ホール内の壁の塗替、観客席の椅子のクリーニング、舞台床の白木化、舞台照明の一部電球交換を行う。

##### (3) バリアフリー改修

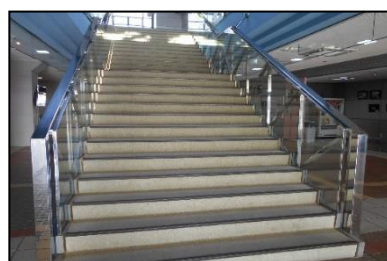
中央階段・南階段室の階段への手すり設置、南北出入口の自動ドアの交換、2階ホワイエのカーペット張替を行う。



多目的トイレ



ホール壁



中央階段

### 4 今後のスケジュール（案）

令和3年3月	工事实施の周知
5月	工事請負業者の決定
6月～	工事請負契約の締結、着手、施設の一部利用制限
令和4年2月	令和3年度工事完了予定